

MiiiKe 参上!! どんなイベント?

三条市のまちなかをエリアとしたかくれんぼ大会「MiiiKe参上!!」。
まちなかの歴史や文化にちなんだクイズやミッションが出題され、
遊びながら地域の魅力に触れることができます。このイベントに毎
年参加している子ども記者の1人は、「もっと多くの小学生にこのイ
ベントの楽しさを知ってほしい」、「参加者が増えてほしい」と思っ
ていました。子ども記者としてその思いを伝えるため、MiiiKe参
上!!の運営を行う三条市スポーツ推進委員の皆さんを取材し、
実際にイベントに参加してきました。

MiiiKe参上!!とは?

参加者はプレイヤーとなって、エリア内に散りばめられたさまざまなクイズ
やミッションにチャレンジします。ただし、エリア内にはMiiiKeと呼ばれる鬼
が歩いていて、プレイヤーたちをつかまえようと目を光らせています。鬼に見
つかると減点されるので、鬼からにげながら、正しくクイズに解答し、ミッ
ションを成功させ、高得点を取ったチームが優勝です。

参加者 小学生以上の個人または2~3人のチーム
*小学生以下は18歳以上の同伴が必要です。

MiiiKe参上!!を運営しているのはこんな人たち!

三条市で地域スポーツ活動を推進する活動をしている「スポーツ推進委員」
のみなさんが、MiiiKe参上!!の運営をしています。ふだんは会社員、お店の
経営者、主婦など、それぞれちがうお仕事をされていますが、子どもたちにも
スポーツの楽しさを広めるために取り組まれています。

三条市スポーツ推進委員協議会の久保田会長に聞きました!

MiiiKe参上!!は何のために開催しているの?

平成25年に始めて今回で15回目になりますが、取り組みを始める際に、当時の市長
から、「まちなかをもっと盛り上げるイベントができないか」と相談があつて考えてい
たときに、テレビ番組の「逃走中」を見て、まちなかで鬼ごっこをしたらおもしろい
と思い、企画しました。県内に同じようなイベントは
なく、自まんでできる取り組みだと思います。

どれくらいの人に参加しているの?

最初は定員を50組にしましたが、最近では70組
に増えました。特に今年は申し込みが多かったた
め、さらに20組増やして90組(およそ200人)に
なりました。参加者からは「楽しかった」という声
を多くいただいています。

MiiiKe参上!!の 参加者にも聞きました!

なぜ参加したのですか?

広い場所での鬼ごっこに、
スリルとロマンを感じるからです。

前回参加して鬼につかまったのが
くやしかったから、リベンジをしに
きました。

子ども記者も体験しました!

2チームに分かれて参加しました。

1
作戦会議

スタートしてからすぐ動けるように、
みんなでどこから回るかを相談しました。

2
ゲーム
スタート!

制限時間は1時間30分!鬼に見つからないようにクイズや
ミッションにチャレンジします!
周りをよく見ると、近くにヒントがかかれていますよ!

〇〇番
みつけ!

鬼に番号を呼ばれてしまったら、
ピブスをぬいで、復活所でゲーム
にチャレンジします。ゲームをクリ
アしたらまたクイズやミッション
にチャレンジできます。

入賞者には
メダルや副賞が
おられました。



磁石でくっついた電車を
動かしながらゴールへ!
障害物に気を付けて!

3
終了!

子ども記者チームは入賞ならず…
でもとてもいい思い出になりました!
入賞された皆さんおめでとうございます!

今いるところから
どのミッションが近いのか、
回りやすいところは
どこかなと探しました。

鬼がどこにいるか
分からなくてこわいし、
ミッションもむずかしくて
必死でした。



マップには
ミッションの場所が
のっています。



鬼はかっこよかった!
お面を取ったら優しい顔だった!

MiiiKe(鬼)にインタビューしました

なぜMiiiKe(鬼)をやろうと思ったのですか?



前に参加したときに鬼につかまったこ
とがくやしくて、「今度は自分が鬼に
なつてつかまえない!」と思いました。



子どもたちがおどろいてにげる姿を
見たいからです。



私は第1回MiiiKe参上!!の初代優勝
者です。今度は鬼になつてつかまえない
と思いました。

MiiiKe(鬼)はどんな気持ちで参加していますか?



毎年いろんな装備を鬼の世界で仕入れて
いますが、かなりお金がかかるなと思っ
ています。



子どもたちが鬼と一緒に
楽しめたらいいなと
いう気持ちです。

毎年いろんな鬼が
登場します。

